

## 財務事務の適正化（平成 29 年度の執行状況確認・自己点検結果）

平成 30 年 6 月 4 日  
総務部 財政課

本調査は、事務の適正化のため、各事業の歳入及び歳出が的確に行われているかを把握しようとするものである。

各部局では定期的な自己点検により事務の進捗状況を確認するとともに、特に執行率の低い事業等については要因分析や対応策を検討し、財務事務の適正化に努めている。

## ＜平成 29 年度の主要事業執行状況の確認＞

- 対象：重点事業 442 事業（2 月補正後）
- 点検内容：歳入及び歳出に関する適正な執行

## ＜執行状況と対応方針等＞

- 重点プロジェクト（重点事業）の執行率は、全体で約 93%<sup>※1</sup>。（※1 前年度 約 96%）
- 平成 29 年度の執行状況を踏まえ、平成 30 年度についても各事業の進捗状況を確認し、適正な予算執行に努めていく。

## ＜調査結果概要＞

プロジェクト名		事業数	予算額 (百万円)	負担行為 (百万円)	執行率 (%)
総合計画の重点プロジェクト	①人口減少・高齢化対策	66	4,310	4,065	94.3%
	②避難地域等復興加速化	27	32,015	29,148	91.0%
	③生活再建支援	32	63,462	62,417	98.4%
	④環境回復	32	134,673	127,266	94.5%
	⑤心身の健康を守る	31	10,496	10,239	97.5%
	⑥子ども・若者育成	70	15,051	14,506	96.4%
	⑦農林水産業再生	58	38,969	37,904	97.3%
	⑧中小企業等復興	31	93,142	83,436	89.6%
	⑨新産業創造	19	9,887	9,703	98.1%
	⑩風評・風化対策	40	6,647	6,386	96.1%
	⑪復興まちづくり・交流ネットワーク基盤強化	36	206,245	185,754	90.1%
重点事業計		442	614,900	570,824	92.8%